

News Letter

ニュースレター



名古屋銀行

2024年5月1日



「めいぎんポジティブインパクトファイナンス」の契約締結について ～株式会社篠原化学のサステナブル経営をサポート～

名古屋銀行（頭取 藤原 一朗）は、株式会社篠原化学（代表取締役 加賀 俊光）と「めいぎんポジティブインパクトファイナンス」の契約を締結いたしましたのでお知らせします。

当行は、今後もグループ一体となり、銀行の既存のビジネスモデルに捉われない持続可能な収益機会の創出及び付加価値の高いサービスを提供し、さまざまなお客さまの経営課題解決を通じて地域社会とともに未来を創造してまいります。

記

1. 融資金額 100百万円
2. モニタリング期間 3年
3. 資金使途 事業資金
4. PIF 評価書 添付資料をご参照ください。

※株式会社格付投資情報センター（R&I）のセカンドオピニオンは、下記 URL をご参照ください。

<https://www.r-i.co.jp/rating/esg/index.html>

5. 株式会社篠原化学の概要

代 表 者	加賀 俊光
本社所在地	名古屋市昭和区明月町三丁目 23 番地
業 種	繊維製品卸売・販売業
設 立 年 月	1959 年 12 月

<記念盾贈呈式の様子>



左より 株式会社篠原化学 代表取締役専務 加賀 三枝 氏
株式会社篠原化学 代表取締役社長 加賀 俊光 氏
株式会社名古屋銀行 桜山支店長 佐久間 勝也
株式会社篠原化学 常務取締役 加賀 飛硫 氏

参考：「めいぎんポジティブインパクトファイナンス」の取り扱い開始について

https://www.meigin.com/release/files/20220111meigin_PIF.pdf

以 上

ポジティブインパクトファイナンス評価書

～ 株式会社篠原化学 ～



2024年5月1日
株式会社名古屋銀行
法人営業部 法人コンサルティンググループ

はじめに

株式会社名古屋銀行は、株式会社篠原化学に対し、めいぎんポジティブインパクトファイナンス（以下、めいぎん PIF）を実行した。

本件取組にあたって、株式会社名古屋銀行は国連環境計画金融イニシアティブ（以下、UNEP FI という。）が策定した「ポジティブインパクト金融原則」及び、環境省が策定した「インパクトファイナンスの基本的考え方」に則り、株式会社篠原化学の企業活動における包括的なインパクトを分析し、充実したサステナビリティ経営に向けた KPI を設定した。

借入人概要

借入企業	株式会社篠原化学
所在地	愛知県名古屋市昭和区明月町三丁目 23 番地
従業員数	12 名 ※2024 年 2 月末時点
事業内容	繊維製品卸売・販売業

融資条件概要

融資形態	証書貸付
融資金額	100,000,000 円
資金使途	運転資金
融資・モニタリング期間	3 年

目次

1. 企業情報
2. 事業内容
(1) 自社ブランド展開事業	
(2) 海外ブランド輸入販売事業	
3. その他の取組
(1) 「エコテックススタンダード 100」の認証取得、その他の受賞	
(2) 資格取得支援	
(3) GHG 排出量削減の取組	
(4) 寄贈	
4. インパクトの特定
①インパクトマッピングによるインパクト分布	
②インパクト分布図	
③国内のインパクトニーズ	
5. 測定する KPI
・ポジティブインパクトの拡大	
・ネガティブインパクトの縮小	
6. インパクト管理体制
7. モニタリング方法
8. 総括

1. 企業情報

PILOX'S

(1) 会社概要

会社名	株式会社篠原化学
設立年月日	1959年12月8日
代表取締役	加賀 俊光
本店所在地	愛知県名古屋市昭和区明月町三丁目23番地
従業員数	12名 ※2024年2月末時点
決算日	5月28日
資本金	20百万円
直近売上高	796百万円(2023年2月期)
事業内容	高機能枕の企画、開発、寝具・寝装品の製造卸、ファッション・インテリア雑貨の輸入、販売
自社ブランド	PILOX'S
正会員	公益社団法人日本通信販売協会



本社



ショールーム

(2) 経営理念

当社は、自社 HP において、下記文言を掲載している。当社は、質の高い寝具を通じて、顧客に心身ともに健康な睡眠を提供することをスローガンに掲げている。

当社は、このスローガンのもと、オリジナルブランドの開発と、海外ブランドの輸入販売を手段として、幅広い層へ新たな睡眠の価値観を届けている。これらの取組は人々の健康を向上させることに寄与しており、「SDGs」におけるゴールの一つである「3.すべての人に健康と福祉を」の達成においても貢献している。

商品の提供に加え、当社は「快眠タイムズ」という情報発信メディアを駆使し、健康や病気防止の有益な情報を発信することで、上記の取組にさらに付加価値を向上させている。

「すべての人々が睡眠を通してもっと健康に」をスローガンに掲げ、より快適に眠るための製品開発・研究に日々取り組むかたわら、WEBメディア『快眠タイムズ』の更新を行い、地元名古屋から全国に快眠情報を発信し続けています。その一環として、世界基準の社会的目標である「SDGs」の達成にも取り組み、理念の達成、また、全国の企業が取り組む SDGs 活動のサポートしてまいります。

当社のスローガンと理念（当社 HP より）

私ども(株)篠原化学は 1957 年名古屋にて創業。

先代が掲げた「眠れる国は幸せな国」という信念のもと、

寝具の企画・製造をして参りました。

眠りを科学し追求した寝具で、より活発で健やかな生活を送っていただきたいと考えています。

当メディア「快眠タイムズ」では、私どもがこれまで蓄えてきた睡眠・寝具の知見やノウハウをお伝えしています。

当社運営の「快眠タイムズ」HP より一部抜粋

(3) 沿革

1957年1月	名古屋市千種区豊年町にて個人企業として創立
1959年12月	篠原ゴム工業株式会社設立
1962年8月	名古屋市昭和区明月町 3-23 に本社移転
1963年6月	篠原商事株式会社設立（不動産部門） 資本金 2,000 千円
1965年12月	名古屋市緑区鳴海町ほら貝 1,000 平方メートル買収
1969年7月	篠原ゴム工業（株）と篠原商事（株）合併 資本金 5,000 千円
1990年4月	内閣総理大臣より銀杯を受領し、表彰を受ける
1995年7月	本社ビル新築
1996年2月	資本金増資 10,000 千円
1996年12月	代表取締役 篠原二郎死去
1997年2月	篠原鈴子 代表取締役就任
2000年	web 事業部設置
2001年7月	加賀俊光 代表取締役就任
2001年7月	資本金増資 15,000 千円
2005年6月	資本金増資 20,000 千円
2013年	自社「コア・ハウス」建設
2014年	鶴舞睡眠ラボ完成
2022年11月	「fossflakes」が第15回 ペアレンティングアワードを受賞
2023年7月	「fossflakes」が日本子育て支援大賞 2023 を受賞
2023年12月	「cellpur」がおもてなしセレクション 2023 を受賞

2.事業内容

(1) 自社ブランド展開事業

当社は自社で睡眠や健康に関する情報発信をする睡眠メディア「快眠タイムズ」をプロデュース、運営している。「快眠タイムズ」はオンラインストアと情報発信の2つの機能を備えたwebページコンテンツで様々な情報や企画を発信しており、2024年3月時点で総PV数は30,000,000PVを超えている。



快眠タイムズ HP

快眠タイムズの最大の特徴は、情報の発信量と有益性である。睡眠に関する情報で、一般のユーザーが知らない情報や、ニーズに合わせて適切な商品を閲覧できる仕組みは他に例がない。上級睡眠指導士や専門家の豊富な知識が、一般ユーザーでもわかりやすく読めるよう見せ方を徹底している為、閲覧者は睡眠に関する基礎知識から健康的な睡眠方法まで様々な情報を得ることが出来る。

また、睡眠に関する情報だけでなく、アレルギーや床ずれといった症状の改善方法の紹介といった日常で使えるアドバイスなども豊富に発信している。

快眠タイムズは単純な商品紹介やオンラインストアではなく、本当にユーザーが求めるものを提供する為の情報発信地であり、当社のスローガンである「すべての人々が睡眠を通してもっと健康に」を忠実に表している。



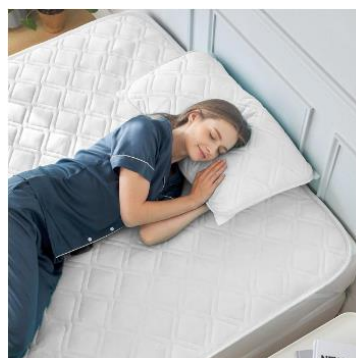
快眠タイムズが発信する様々な情報

快眠タイムズでは、自社商品や当社の輸入したブランド商品、共同開発した寝具を取り扱っており、その特徴がわかりやすく記載されている。また、価格においても他の通販サイトと比較して特典が付与されていたり、リーズナブルであったりする為、当サイトの利用者は年々増加傾向にあり、当社としてもサイトを通じた情報発信を中心としてビジネスを拡大していくビジョンを描いている。

上記の取扱い商品のうち、自社ブランドである「快眠タイムズ」の商品開発、販売は、当社の中心事業である。快適な眠りのためのオリジナルブランド「快眠タイムズ」は、枕・マットレスを主力商品として、機能性を活かした寝具・ヘルシーグッズなどを展開している。

商品の幅は多岐にわたり、枕、マットレス、敷き布団、かけ布団、敷きパッド、シーツ、布団カバー、枕カバー、就寝用衣服（ダウン等）、クッション等、それぞれにオリジナリティのある商品性で消費者のニーズに応えている。

消臭機能、湿度管理、温度調整、アレルギー体質に対応した素材の使用等、様々な角度から高い品質にこだわることで、他社商品と差別化を図っており、睡眠のトータルコーディネートが実現している。当社は「睡眠」という生活における欠かせない要素をより充実したものにすることで、人々の健康を向上させるというスローガンを実践している。



オリジナルブランド販売サイト（当社 HP より）

① 「ドライミング」「マジカルドライ」

当社が手掛ける除湿消臭敷パッドは、敷パッドの中の主力商品であり、快適な睡眠の提供を目指す当社の技術力が導入されている。中材として使用されている「シリカゲル B 型」が睡眠中の湿度を調整、嫌なニオイを消臭し、快適な睡眠環境を提供する。「シリカゲル B 型」は自然環境で吸湿と放湿を繰り返す特性があるため寝具等の生活用品にマッチする素材である。季節やサイズによって様々な種類を提供することで、どのような生活環境の人でもフィットするラインナップを展開している。



オリジナルマット（当社 HP より）

② 布団カバー「フトンノマスク」

当社の手掛ける布団カバーの中でも「フトンノマスク」は、純銀糸とよばれる特殊素材を使用することで、抗菌・防臭機能を発揮し、幼児の肌にも安心して使用することが可能となっている。「エコテックス規格 100 クラス I (ワン)」を取得した純銀糸を使用しており、繊維の全加工段階での原料、半製品、最終製品に適用される、世界的に統一された試験を通過した最高クラスの水準である。

当社はこの素材を使用した布団カバー、枕カバー、襟カバーを開発し、上質な品質を提供している。



フトンノマスク（当社 HP より）

③ 寝具及び着用ダウン「モスコビーダウン」

当社は上記の純銀糸のほかにも「サムソンドウン社」と共同開発をしたダウン生地寝具、衣服を開発し販売している。特に寝具の一環としても使用できる衣服は、寝具が体温で温まるまでの時間で、肩元や足先が冷えるなどの顧客ニーズに応えた当社オリジナルの商品である。

当社は睡眠時に着用する衣服という観点から、協業先に「サムソンドウン社」を選定。羽毛のリーディングカンパニーであるサムソンドウン社の保温性と反発性を持つ大粒モスコビーダウンを中材に起用することが可能となり一貫生産を委託した。これにより軽くコンパクトでありながら十分な温かさを持つ製品を完成させることに成功し、顧客のニーズに応えている。



モスコビーダウン（当社 HP より）

上記の商品に加え、様々な商品ラインナップを取り揃える当社は、自社 HP の販売サイトを中心にエンドユーザーに質の高い睡眠を提案している。「すべての人々が睡眠を通してもっと健康に」というスローガンにもある通り、誰にでも入手できる機会を提供し、他社製品とは一線を画した特徴と機能によって差別化を図っている。

(2) 海外ブランド輸入販売事業

自社ブランド「快眠タイムズ」に加え、当社は海外ブランド商品の輸入販売を日本総代理店として手掛ける。ハイグレードな品質の製品を、当社スタッフが選りすぐり販売する。当社スタッフは睡眠健康指導士の取得を推奨されており、確かな目利き力で商品を輸入、販売することが可能である。

製品の紹介は自社 HP をはじめ通販サイトで行われ、素材、特徴、効果を利用者にわかりやすく表示することで、販売実績を伸ばさせている。

① fossflakes(フォスフレイクス)

フォスフレイクスはデンマークの寝具、ヘルスケアを中心とした衣料製品ブランドであり、寝具では枕を中心にマット、枕カバー等素材にこだわった製品を製造している。充填材料の製造装置及びその装置を用いた製造方法は特許取得がなされており、独自・独特の製法によって生まれる唯一無二の耐洗濯性、耐久性、体圧分散性による快適な寝心地を実現した製品である。

販売国は 30 か国以上にわたり、その品質は各国で大きく評価されている。その評価は、前述の「エコテックス規格 100 クラス I (ワン)」の認証を取得している。また、日本国内においても日本アトピー協会推薦品となっている。加えて子育て支援においても大きな評価を得ており、家族、子どもの快眠に大きく寄与した商品として表彰されている（後述）。



フォスフレイクス製品 (当社 HP より)

② cellpur (セルプール)

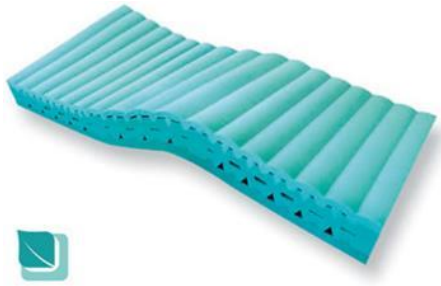
セルプールはヨーロッパ最大級のウレタン発泡メーカー Neveon (ネベオン) 社と、セルロース繊維のリーディングカンパニーである LENZING (レンチング) 社が共同開発したウレタン素材を使用した寝具ブランドである。最大の特徴は素材と形状にあり、波型水平線のカットを表面に施し“2ステップ弾性”を実現。横たわった瞬間にまず波面が優しく体を包み込み、次にコアがしっかり体圧を分散することで、高い体圧分散性が発揮されている。



わた布団 (左) セルプール (右) の体圧比較 (当社 HP より)

日本人の生活習慣を徹底研究し、畳の部屋でも洋室でもピッタリとマッチングするデザインを実現したこの商品は、開発国であるオーストリア大使館からも推薦されている。

当社は専用 HP や通販サイトで当商品を取り扱い、その品質とコンセプトは国内外で高い評価を得ており、日本国内で海外へ発信したいおもてなし商品として表彰を受けている（後述）。



セルプール製品（当社 HP より）

③ Protect-A-Bed（プロテクト・ア・ベッド）

プロテクト・ア・ベッドはアメリカのマットレスカバーブランドである。33年以上の販売期間と45カ国以上の販売実績で歴史のあるマットレスカバーであり、各国の高級ホテルで採用されている。

最大の特徴は、寝具を守る衛生面にあり、防ダニ、防水の機能性があり、寝具の衛生面と長寿命化に寄与している。プロテクト・ア・ベッドの生地は公的検査機関での精密検査により、「100回洗濯後でもダニの通過率ゼロ」という結果を出している。

当社はプロテクト・ア・ベッドの日本正規輸入代理店であり、日本国内での累計出荷数は550,000点を超えている。販売先は小売市場だけでなく東京日本橋にある超一流外資系ホテルや日本を代表する豪華客船等の施設でも続々と採用されている。



プロテクト・ア・ベッド（当社 HP より）

上記の海外ブランド品の輸入、プロデュース、販売を通じて、当社はハイクオリティな製品を多様なユーザーに提供している。前述のように一般顧客に加え、ホテル、客船など様々なシチュエーションで当社の輸入製品が使用されており、快適な睡眠と健康を提供している。

国内での価値観だけにとらわれず、本当に上質な製品を探求して提供するビジネスモデルは当社の掲げるスローガンと合致している。

3. その他の取組

(1) 「エコテックススタンダード 100」の認証取得、その他の受賞

エコテックススタンダード 100 は世界各国で規制される 350 を超える有害化学物質の規制項目に対し、製品クラスごとに規制値を設け、基準値をクリアした製品にのみ認証される制度である。製品クラスは、クラスⅠ＝乳幼児用、クラスⅡ＝肌接触大、クラスⅢ＝肌接触小、クラスⅣ＝装飾用といった製品の用途によって分類されており、肌との接触が大きい程、基準が厳しくなる。

当社で取り扱う多くの製品は上記のクラスⅠまたはクラスⅡを取得している。

人体への悪影響が少なく、健康的な生活水準を向上させるとともに、環境省 HP においてはその安全性と公共性の高さが記載され、環境面においても有害物質の排除、生態系の破壊防止に大きな役割を果たすことが明記されている。



環境負荷項目	ライフステージ					
	A 資源採取	B 製造	C 流通	D 使用・消費	E 廃棄	F リユース・リサイクル
1 資源の消費						
2 エネルギーの消費						
3 大気・水・土壌への汚染物質の排出						
4 廃棄物の排出						
5 有害物質の利用		○	○	○		
6 生態系の破壊		○	○	○		
7 その他の環境負荷						

環境省 HP より抜粋

前述の海外ブランドについては、国内の子育て支援に貢献した製品向けの受賞や、国内ブランド表彰を多く受賞している。fossflakes(フォスフレイクス)は第15回ペアレンティングアワード(2022年)、日本子育て支援大賞2023を受賞した。ペアレンティングアワードは毎年、その年に話題を集めた「子育てにまつわるトレンド(ヒト・モノ・サービス・コト)」を表彰、その業績を讃えることで、さらなる発展を促し、日本がもっと子育てしやすい国になることを目的としており、様々な雑誌やメディアなどの媒体から審査を通過した人物や商品に送られる。



ペアレンティングアワード HP より抜粋

日本子育て支援大賞2023は一般社団法人日本子育て支援協会を運営母体としており、日本子育て支援大賞を通して子育てに良い商品、サービスがたくさん生まれてくることを支援している。子育て世帯を取りまく衣食住という3つの領域を基本とし、さらに日常的に利用する「日用雑貨」「グッズ類」「サービス・アプリケーション」「家電・自動車」という4つの領域、さらには「自治体・プロジェクト」

を加えた、全8領域をアワードの対象領域としている。

当社の fossflakes(フォスフレイクス)は、審査員から「妊娠中や子育て中の質の高い睡眠は、ママやお子さまの健康を支えるためにとっても重要です。ノンアレルギーで特許製法の中材を使用。カバーはダニを通さずホコリの吹き出しが少ない生地。さらに丸洗いできるので清潔に使用できるのも評価できます。」との高い評価とコメントが寄せられている。



一般社団法人日本子育て支援協会 HP より抜粋

また、cellpur (セルプール) は 2023 年 12 月におもてなしセレクション 2023 を受賞している。おもてなしセレクションは日本の優れた商品・サービスを発掘し、世界に発信することを目的に、選定・表彰されており、認定に際しては、日本在住の外国人有識者による現物審査を実施し、審査基準が設けられ、「世界に発信したい“日本ならではの”の魅力にあふれている」と認められた対象を、「おもてなしセレクション受賞商品・サービス」として認定している。

cellpur (セルプール) は生活雑貨・日用品部門において受賞し、その品質と日本独自のオリジナリティが高く評価された。



OMOTENASHI NIPPON 事務局 HP より抜粋



OMOTENASHI NIPPON 事務局 HP より抜粋

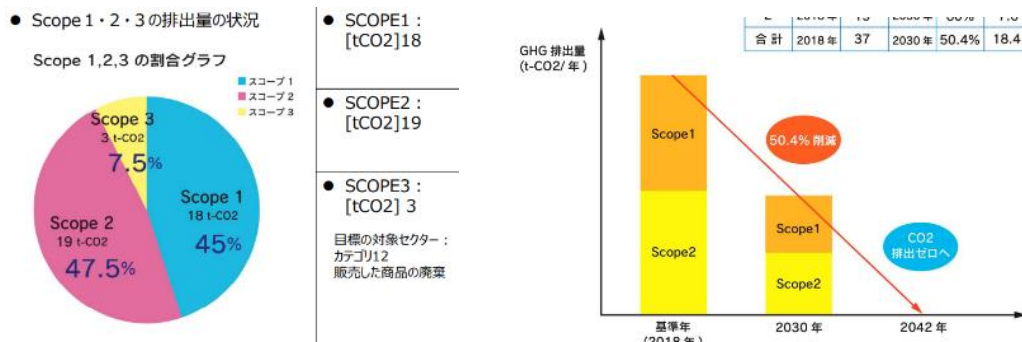
(2) 資格取得支援

当社は前述の通り、従業員に対し資格取得支援を実施している。特筆すべきは、睡眠健康指導士の取得である。睡眠健康指導士とは、日本睡眠教育機構を母体として、正しい睡眠知識を社会の人々に伝え、国民の健康増進に寄与することのできる人材を養成するために認定される資格である。

当社は全ての従業員に睡眠健康指導士の取得を推奨し、睡眠のプロフェッショナルとしての意識向上を図っている。

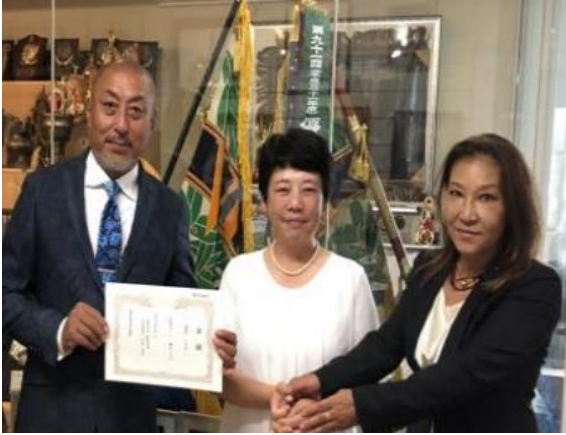
(3) GHG 排出量削減の取組

当社は、GHG 排出量削減についても取り組んでおり、2030年、2042年へ向けたGHG 排出量削減目標を設定している。その目標は、2030年50.4%、2042年排出量ゼロとしており、国際認証であるSBT認証の水準である。



当社の排出量基準及び目標

(4) 寄贈



当社では、手数料の一部を地域の教育機関や地方公共団体、NPO 法人等に寄附・寄贈に充てるSDGs・寄贈型私募債を2019年、2021年に取り組んでおり、2019年には学校法人東邦学園 東邦高等学校、2021年には社会福祉法人池内福祉会 池内わらべ保育園へ寄贈を行っている。今後とも上記のようなCSR活動を通じて、地域社会の繁栄に積極的に貢献していく方針である。

4. インパクトの特定

(1) インパクトマッピングによるインパクト分布

名古屋銀行は事業性評価におけるビジネスモデルにより当社の主要、関連業種を特定し、UNEP FIが推奨するインパクトマッピングからポジティブインパクト及びネガティブインパクトの分布を調査した。当社の業種カテゴリは多岐に渡る為、分布図は主要業種の掲載に限定する。

分布図中の「★★」は重要な影響があるカテゴリ、「★」は影響があるカテゴリを示す。当社の事業活動については「★★」「★」の影響をすべて検討する。

当社の事業の特性上、卸売、小売事業を中心にカテゴリを分析する。またビジネスモデル全体でのインパクト分析は、「川上の事業」を製品の材料の生産事業とする。「川下の事業」は小売事業者、エンドユーザーである一般顧客が大半である為、小売事業を中心に分析をする。

分析の対象となる事業活動がインパクトマッピングの業種分類に含まれる特定の事業の場合、当該事業とは無関係なインパクトカテゴリについては検討しない。

「雇用」に関しては多くの事業においてポジティブ・ネガティブの両面の影響がある。全社的な人事戦略・雇用管理などの横断的な対応について別途検討する。

(2) インパクト分布図

・川上の事業（掲載は主要業種のみ）

インパクトカテゴリ	川上の事業							
	【 1311 】		【 1312 】		【 1313 】		【 2826 】	
	織物繊維準備業及び紡績業		織物業		織物整理仕上げ業		繊維、衣服及び皮革製造機械製造業	
	Positive	Negative	Positive	Negative	Positive	Negative	Positive	Negative
	ポジティブ	ネガティブ	ポジティブ	ネガティブ	ポジティブ	ネガティブ	ポジティブ	ネガティブ
水（入手）		★★		★★		★★		
食料								
住居								
健康・衛生	★		★		★		★	
教育								
雇用	★	★	★	★	★	★	★	★
エネルギー								
移動手段								
情報								
文化・伝統								
人格と人の安全保障								
正義								
強固な制度・平和・安定								
水（質）		★★		★★		★★		★
大気		★		★		★		★
土壌								★
生物多様性と生態系サービス								
資源効率・安全性		★		★		★		★
気候		★		★		★		★
廃棄物		★		★		★		★
包括的で健全な経済	★		★		★		★	
経済収束								

当社は寝具を中心とした衣類の販売が主業種である為、川上は「織物繊維準備業及び紡績業」、「織物業」、「織物整理仕上げ業」、「繊維、衣服及び皮革製造機械製造業」を分析する。

「健康・衛生」におけるポジティブインパクトは衣類の提供により、住生活の質が向上することで健康状態が維持されること、衛生面が確保されることが要因である。当社の取引先が製造する商品は素材から製造過程において人体に及ぼす悪影響を排除することに注力している為、引き続き商量拡大によりこ

これらのポジティブ拡大を見込む。

「織物繊維準備業及び紡績業」、「織物業」、「織物整理仕上げ業」に見られる「水（入手）」のネガティブインパクトは水の大量消費によって入手困難となる可能性があるためである。またすべての業種で見られる環境面のネガティブインパクトは、「水（質）」は紡織、染色の工程で加工水や染料による水質汚染が発生する可能性があること、「資源効率・安全性」においては、製造過程における非効率なエネルギー消費の懸念があること、「気候」は温室効果ガスの排出による温暖化の可能性、廃棄物においては、製造機械の廃棄による廃棄物の増加が懸念される為である。

当社の川上の事業者はヨーロッパの寝具、衣料メーカーが中心である。これらの事業者は前述のエコテックスタンダード等の厳しい審査を受けたものが多く、製造過程での環境破壊や生態系破壊には十分な配慮を行っている。当社は今後も、このような意識の醸成された海外事業者と連携し、上記のようなネガティブインパクトを発生させないような商取引を継続・拡大する。新規事業者と取引を行う場合においても上記ネガティブインパクトの拡大が懸念されない事業者であることを前提としていく方針である。

・当社の事業（掲載は主要業種のみ）

インパクトカテゴリ	同社事業					
	【 4641 】		【 4649 】		【 4791 】	
	繊維物、衣料及び履物卸売業		その他の家庭用品卸売業		通信販売またはインターネットによる小売業	
	Positive	Negative	Positive	Negative	Positive	Negative
ポジティブ	ネガティブ	ポジティブ	ネガティブ	ポジティブ	ネガティブ	
水（入手）						
食料						
住居						
健康・衛生	★		★			
教育						
雇用	★	★	★	★	★	★
エネルギー						
移動手段						
情報						
文化・伝統						
人格と人の安全保障						
正義						
強固な制度・平和・安定						
水（質）		★		★		
大気		★		★		
土壌						
生物多様性と生態系サービス		★		★		
資源効率・安全性						
気候		★		★		
廃棄物		★		★		★
包括的で健全な経済					★	★
経済収束						★

当社におけるインパクトは「繊維物、衣料及び履物卸売業」、「その他の家庭用品卸売業」、「通信販売またはインターネットによる小売業」を抽出し分析する。

「健康・衛生」におけるポジティブインパクトは前述の川上の事業と同様であり、拡大のための KPI として、自社商品の開発・改良、「エコテックススタンダード 100」、「日本アトピー協会推薦品」の認証維持、従業員の「睡眠指導士」資格取得を掲げる。これらにより、より良い睡眠を提供し、ユーザーの健康向上を図る。また、当社の目利き力によって、日本にない欧米等の優れたブランドにアクセスする機会を

日本の消費者に提供することで包摂的で健全な経済におけるポジティブインパクトを拡大させる。

また、「水（質）」「大気」「気候」「生物多様性と生態系サービス」は卸売り事業における輸送に伴う水や大気の汚染や温室効果ガス排出、生態系への影響が想定される。「気候」におけるネガティブインパクトは SBT 水準の目標達成を目指し、温室効果ガス削減に取り組むことで縮小を図る。

「廃棄物」におけるネガティブインパクトは提供した商品がいずれ廃棄となることが懸念されることによるが、当社のマットレス、ベッド、枕は高品質であり長寿命化が可能である為、大量消費されるホテル等への納品先増加を KPI にすることで縮小を試みる。

川上及び当社の事業で共通する「雇用」におけるインパクトについては、有給休暇の取得率を男女問わず 100% とすること KPI として、健全な労働環境を提供する。

尚、特に重要なインパクトカテゴリと対応する SDG s のゴールは、下記の通りである。

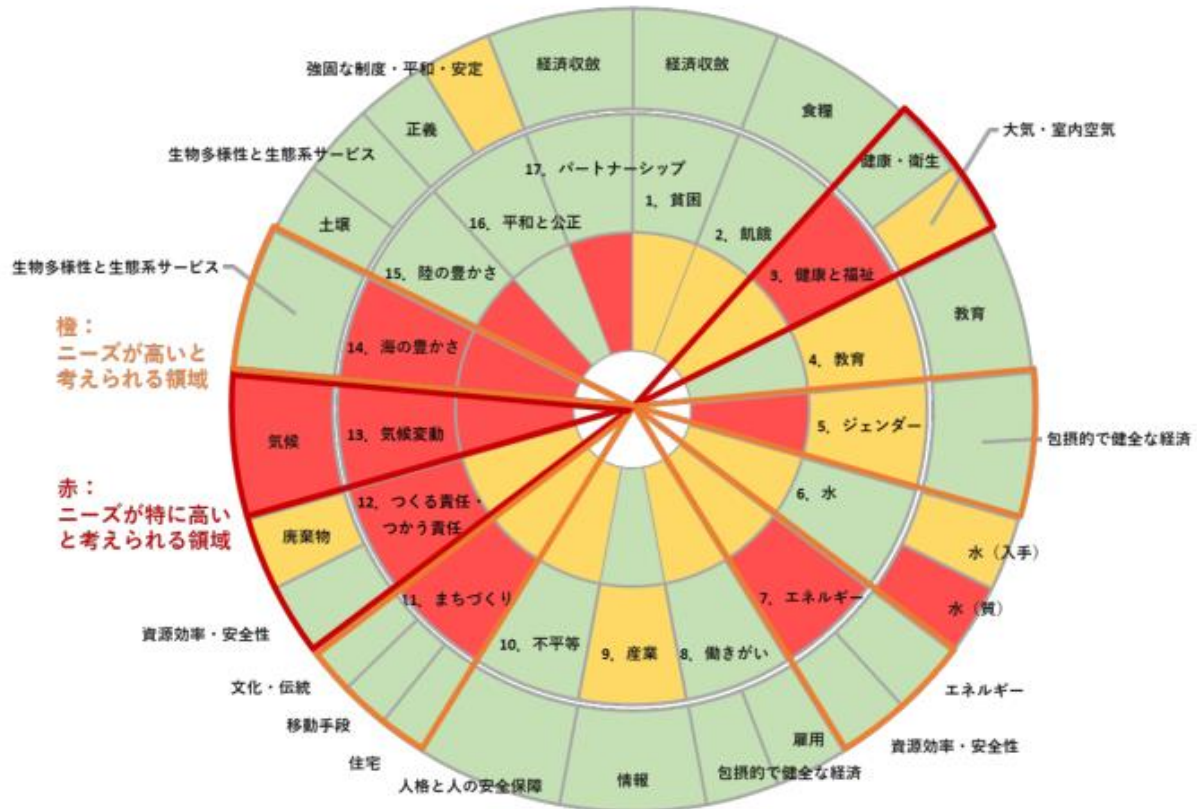
※対応する SDG s のゴール



(3) 国内のインパクトニーズ

環境省が策定した「インパクトファイナンスの基本的考え方」における国内のインパクトニーズは下記の図によって表される。特に取り組むべき SDGs を赤色、取り組むべきであるが不十分な SDGs を黄色、その他を緑色としているものである。

名古屋銀行が特定した当社のインパクトと対応する SDGs のゴール「3、8、12」に対して、全て赤色もしくは黄色のゴールに該当するものとなっており、国内のインパクトニーズとの整合的である。



5. 測定するKPI


①顧客の健康への貢献、優れた海外製品の提供による市場の創造

項目	内容
インパクトの種類	社会面でポジティブインパクトを拡大 経済面でポジティブインパクトを拡大
インパクトカテゴリ	「健康・衛生」、「包括的で健全な経済」
関連するSDGs	
対応方針	<p>自社商品の開発による品質向上</p> <p>当社の目利き力による、日本にない優良な海外商品へアクセスする機会の提供</p> <p>健康、環境に配慮した認証の取得</p> <p>睡眠健康指導士の資格取得者からのより良いサービスや情報の提供</p>
KPI	<ul style="list-style-type: none"> ・品質を向上させた新商品開発に注力し、新商品を年間20以上展開する ・海外ブランドの売上高を毎年前年対比3%増加させる ・自社商品における「エコテックススタンダード100(※)」、「日本アトピー協会推奨品」の認証を維持する ・睡眠健康指導士を現状の12人から毎年1人以上増加させる <p>※エコテックススタンダード100 350を超える有害化学物質が対象となる分析試験にクリアした安全な繊維製品に対する認証。認証団体は、欧州15ヶ国と日本の独立した検査研究機関が加盟するエコテックス国際共同体</p>

②従業員のワークライフバランス向上

項目	内容
インパクトの種類	社会面でネガティブインパクトを縮小
インパクトカテゴリ	「雇用」
関連するSDGs	
対応方針	有給休暇取得の推奨
KPI	・従業員の有給休暇取得率を100%とする

③環境に配慮した商品の提供

項目	内容
インパクトの種類	環境面でネガティブインパクトを縮小
インパクトカテゴリ	「廃棄物」
関連するSDGs	
対応方針	耐久性の高い長寿命商品の販売拡大
KPI	・宿泊施設向けの長寿命マットレス、寝具製品（Protect-A-Bed プロテクト・ア・ベッド）を毎年 2,000 室以上に販売する

6. インパクトの管理体制

当社は加賀代表取締役を中心としてサステナビリティ経営充実の為の施策を各事業部が連携してSDGsの施策を検討・実施・検証する体制が整っている。

めいぎんPIFにおけるインパクトについては、加賀代表取締役と加賀専務取締役が中心となり、管理・達成へ向けた施策を実施する。

インパクト管理者

最高責任者	代表取締役 加賀 俊光
管理責任者	専務取締役 加賀 三枝

7. モニタリング方法

当社に対するめいぎんPIFのモニタリングは、インパクト管理者と名古屋銀行の担当者（法人営業部サステナビリティ推進担当及び営業店担当者）により年1回以上の協議を通して実施する。年1回以上の協議は、下記のプロセスで行われる。

項目	内容
1. 内容報告・実績開示	設定したKPIの達成度を確認する。
2. 検証・精査	達成度について開示された情報を名古屋銀行が確認する。
3. 修正の検討	達成度・進捗度を検証しKPIの修正を検討する。
4. 追加の検討	形骸化を防ぐ為、KPIの追加や削除を検討する。

名古屋銀行は上記のプロセスにおいて、自行のサポート及びアドバイスを実施する。また、モニタリング実施状況については、株式会社格付投資情報センターに対し、包括的な年次レビューを受ける。

8. 総括

当社の事業内容及びインパクト調査の結果、手がける事業それぞれにポジティブ及びネガティブな影響を確認した。当社がKPI達成を目指すことで社内、地域社会への大きな貢献が想定され、UNEPFIの「ポジティブインパクト金融原則」、ESG及びSDGsの観点からも十分な適合性を確認した。